

菊池 中央支所リポート 発見！ 25



今月の
リポーター
坂本 仁です。



宮さんにインタビュー

菊池中央支所営農課農産係、入組5年目。釣りや旅行が好きな二児の父です。妻が菊池市出身で、菊池に住んで5年目となりました。

菊池市には、自然の豊かさに魅せられた移住者が多いとのこと。その中にシルク・ドゥ・ソレイユで活躍された方が移住して、農業を始められたと聞き訪ねてみました。



宮 海彦さんです

Q1:なぜ菊池を移住地に？

A:世界を回り、日本を自転車で回り、初めて菊池市に来たときの人のやさしさと、自然の豊かさに感動して移住を直感で決めました。移住して3年目となりました。

Q2:現在の暮らし、活動は？

A:舞台役者の仕事も少ししながら、畑を借りて仲間とチア自給自足に挑戦しているところです。農作業は地域の方々に学びながら、野生動物とも知恵比べをしながら楽しい農業を目指しています。“農”を身近に感じていただくために農業をエンターテインメントにして、楽しく伝えていきたいとSNSでの発信も行っています。『農タメ!』で検索!菊池市民広場で「バク転教室」も開いていますよ。

Q3:菊池に住んで感じることは？

A:人が優しく、子どもたちの礼儀正しさに感動です。教育がしっかりされているのだと感じました。毎日を心地よく過ごすことができています。

Q4:今後(将来)の夢は？

A:日本全国へ『農タメ!』を広めたい!日本の食料自給率を上げたい!そんな仲間が増えたらいいなと思います。時間に追われない心にゆとりのある生活を目指しています。

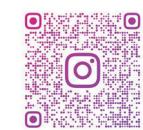
Q5:菊池地域の皆様にメッセージ

A:菊池地域は自然や資源が本当に豊かです。そんな豊かな地にいることに気づいて誇りに思ってほしいです。農と安心を学ぶ「2農8リーマン(サラリーマンの方々を対象に、人生に2割の農的な暮らしを取り入れて生きよう)」という新しいプロジェクトも開始。菊池が「農のテーマパーク」として、若い人が農業を楽しくできるような地域になれるよう発信していきたいです。



畠から『農タメ!』発信中!

◀『農タメ!』情報はこちらから



@NOU_TAME



日本中と一緒に旅した自転車と
自給自足のために借りた畠



私農耕SHOW(農タメ!)のみなさんです。

3人で畠を耕しながら、農を知つてもらい豊かな地域を継続し、美しい地球が未来永劫であるよう活動されています。

